

Idea Virus

アイデアウイルス

IDEA



IRUS

Contents

- 商売繁盛の秘訣 p.1
導入が進むGISマーケティング(シリーズ全4回)
第2回GIS活用事例(1)
懐石料理店の店長の悩み
- 実力店の突撃取材 p.3
「第二の創業店舗」と期待する
スーパーセンターの大型店が好発進
スーパーセンターオークワ南紀店(和歌山県・新宮市)
- プロモーション p.5
集客・販促ヒント100選!!
- 主婦マーケティング p.7
売場と主婦の恋愛関係《シリーズ第二十七回》
消費現場の95%に主婦がいる!
父の日についての主婦の本音:
父の日のプレゼントは悩みのタネよ...

売場と主婦の恋愛関係

主婦マーケティングとは市場(女)と企業(男)のロマンである。このコーナーでは、毎回当社が集めた主婦データをもとに様々な消費者のシーンや生活者のホンネを読み取り、売場と主婦の恋愛関係を探る。

《シリーズ 第二十七回》

消費現場の95%に主婦がいる！
父の日についての主婦の本音：
父の日のプレゼントは悩みのタネよ…

主婦データ
父の日について
サンプル数:302名
実施日: 2005.4.20~4.28

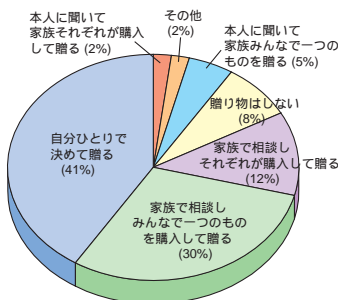
父の日の行事はほとんどの家庭で定着

全国の主婦に父の日についてのアンケートを実施した。父の日にどんなイベントを行うかを聞いたところ、「プレゼントを用意する / 238」「家でパーティーをする・食事をする / 58」「外食をする / 39」「手紙・葉書を送る / 31」「電話をする / 30」「花を贈る / 19」「その他 / 15」「電報を送る / 0」の結果となった。ほとんどの家庭で何らかのイベントが行われており、父の日のイベントは定着していると言える。

ところが、各企業が毎年父の日に向けて行っている販促提案は、今ひとつ現実にマッチしていないと主婦は感じている。ひとくちに父の日のイベントと言っても、主婦にとってはふたつの意味がある。ひとつは自分と子供が夫に対して感謝の気持ちを表すもの、そしてもうひとつは自分と夫の父親に対して感謝の気持ちを表すもの。夫と夫婦それぞれの父親とでは、年代も違えば暮らしも違う。

とりわけ夫の父親の場合、何が喜ばれるかを考えるのは主婦の大きな悩みのタネ。夫は自分の父親の趣味を把握していないことも多く、どう感謝の気持ちを表したら喜ばれるのかについて多くの主婦は途方にくれる。そこで無理矢理、夫を連れ出して父の日売場にてかける主婦もいるが、夫は本気では考えてくれず、しまいには「そんなに何か贈りたいんならおまえが贈ればいいだろ」などと捨て台詞。夫の人格まで疑いたくなるのが主婦の本音である。

Q:父の日の贈り物はどのように購入していますか?



誰のため、何のための父の日か?

父の日イベント(販促策)は企業にとってはもちろん重要な売りのチャンスである。だからデパートでもスーパーでも飲食店でも、父の日父の日と宣伝を繰り返し、何かモノやサービスを買わなかったら人間じゃないってくらい騒ぐ。だが、贈る側と贈られる側の気持ちを置き去りにした単なる販促は、無責任なだけである。

主婦は父の日だから何か気持ちを伝えたいと、すごく素直に考え動く生き物だ。一方、日本の夫や父親(男)は日常的に「愛してる」と言ったり、花を贈ったりしないように、わりとそんなことどうでもいい生き物なのだ。このギャップを置き去りにして、父の日を語ろうと言うのがそもそも不幸の始まりである。

全国の主婦に「父の日の失敗談」を聞いてみたところ、毎年かなりの割合で悲しい出来事が起きており、これをキッカケに嫁舅の亀裂や夫婦の離別が始まるケースも少なくない。企業による「父の日」の提案力不足がこうした家庭の悲劇につながることを肝に銘じて、企業は初心にかえり、商品やサービス、売り場を創らなければならない。それが新たなビジネスチャンスを創り、全国の家家庭平和に貢献できることになる。

主婦の自由記入から

Q:父の日の贈り物で、「これは失敗だった」というものや、父の日用の商品やサービスを利用して「店側の対応にガッカリした」経験がありますか?

花を贈ったが喜ばなかった。

涼しく眠れる竹の枕を贈ったら、使い心地が悪いみたいで不評でした。

衣類(シャツなど)を贈っていたが、毎年同じようなものになり、ある時来年からはもういいと断られた。

靴を上げたが、メーカーやデザインによって多少サイズに違いがあり、結局サイズが合わなかった。

仕事に使うネクタイを上げたが、趣味に合わなかったらしく、だいぶ経ってから「これ、使うか?」とうちに回ってきた(笑)。

鼻毛カッターを送ったが、あまり役に立ってなさそう。地ビールを送ったら、「好き嫌いがあるからなあ、俺にはまいちだなー」と言われた。

父の日はおいしいものでも食べようか？

父の日のために、外食や家での特別な食事など、どのようなメニューを準備するかを主婦たちに聞いてみた。特別な食事をしない家庭(単身赴任や別居などの理由で一緒に食事ができない家庭を含む)は全体の36%にすぎず、残り64%、つまり6割以上の家庭では、父の日に家で特別な料理を用意したり、みんなで外食することが恒例となっている。

食事をする場合、夫が対象の場合は夫の好物となり、夫の父親や自分の父親が対象の場合はその好物となる。また子供(孫)がいれば、子供の喜ぶものを中心にする事で親子三代丸く納まる。このように、それぞれの家庭では誰を中心にメニューを考えるかは微妙に違うものである。

ところが、父の日には、スーパーでは「ステーキが焼き肉」、寿司屋は「寿司」、ピザ屋は「ピザ」といった安易なメニュー提案しか行われていない。それぞれの家庭でのメニュー選びの背景を調べれば、今よりもう少し気のきいたメニュー提案が行えるはずだ。

主婦の自由記入から

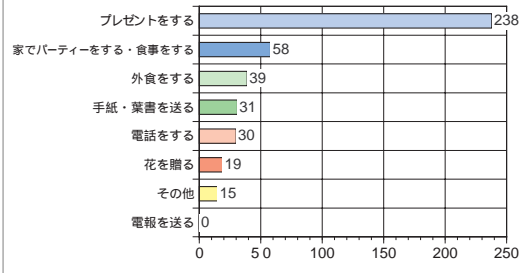
Q. どのようなメニューを準備するか、その具体的な内容を教えてください。

ステーキや焼肉など普段食べないもの
お寿司や、少し高い肉を使った焼肉、みんなでわいわい囲めるような料理
おさしみ、手作りおつまみメニューなど
大好きな甘いデザート
すしやピザなど本人の好きなもの
から揚げやとんかつなど旦那の好きなものにします。
握り寿司・ちらし寿司・酒・うなぎ
和食会席
フレンチのコース料理
カニ
ミートローフ、ブロッコリーのカニ黄身酢あん

父の日の売り場、こうだったらいいのに...

父の日用の商品・サービスで「こんなものがあったらいいのに」というリクエストを聞いてみた。多くの主婦が毎年頭を悩ませてきただけあって、すぐに父の日売場のアイデアになりそうな意見が多数出てきた。「母の

Q:父の日に家庭で何かイベントを行いますか？



日に比べて、父の日は商品やサービスも地味でおもしろくない、選びようがない」といった主婦の声が多く、父の日のための新しい提案が求められている。

主婦の自由記入から

Q:父の日用の商品・サービスに対して「こんなものがあったらいいのに」というリクエストを教えてください。

選べるギフト.....何点かあって自分で選べるもの。
年寄り向けのデザインや色ばかりでがっかり。
中年男性の嗜好に合わせたグルメ&酒のギフト。
年代別のおすすめのプレゼントや、その年代の父親が贈られて嬉しかったプレゼントなどが売場でわかると、父の日以外でも気のきいたプレゼントが贈れる。父の日のためのいろんな企画から選ぶようなカタログがあるといい。旅行でも、釣り・山登り・温泉・山菜採りなどいろいろあると思う。

お店で「父の日でご来店された皆様、ご家族の皆様からのプレゼントです」と言って、ケーキやお酒を持ってきてくれるようなサービスがあればいい。夏でも冬物の服をコーナーとして置いておいて欲しい。この季節はいつも夏物しか贈れないから。母の日のカーネーションのように、父の日にも「これ」(子供が買えるようなもの)というものがあるといいです(ハンカチ、靴下はもう側はあまり喜ばない)。(ネクタイとハンカチ以外で)会社とは関係なくて選べるモノがあればいいと思う。 Ⅳ

《まとめ》

父の日は母の日に比べて地味でおもしろくない、という声が多数。盛り上がり目新しさを求めている。夫・父・舅など、父の対象を明確にした商品やサービスの提案を。

香川いくみ

((株)CBTカプトプレート代表取締役社長)

参照サイト

データ引用: 主婦データワークショップ

<http://soho-bank.ne.jp/workshop/>

(株)CBTカプトプレート <http://www.caput.co.jp/>